

# 『烏帽子の会』1月例会報告

2018年1月21日

烏帽子の会 新年1月の例会は「国営アルプスあづみの公園」で、ゆったりとした企画でした。  
参加者12名（内1名新入会者）天気 晴れ。

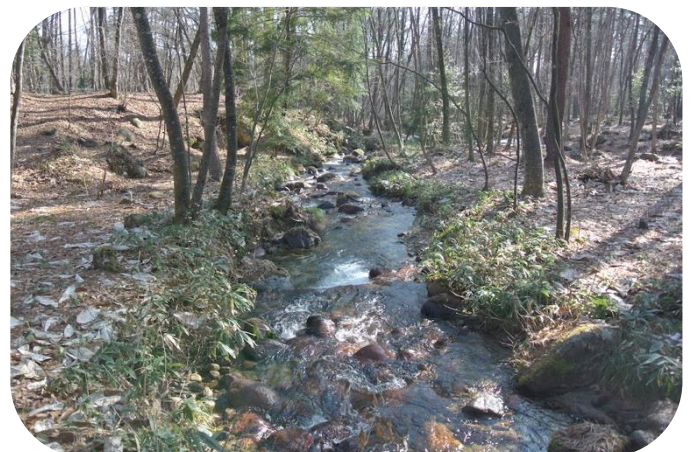


9:30 国営アルプスあづみの公園集合、当初はスノーシュートレッキングを予定していたが雪が少ないので、ガイドさん達にノルディックウォークの講習を受けて 10:00 ガイドさんと共に公園の中のトレッキング開始 今回のトレッキングコースには、「山の神遺跡」「横溝堰：江戸時代（1650年頃）に造られた素掘りの水路」またこの辺り一帯は乳川が作った扇状地で、その上流は花崗岩の山とのこと、そして乳川は度々大洪水や土石流を発生させ運ばれてきた大岩が点在しているとの事。

などの説明を受けながらゆっくりとしたペースで歩く。11:30 森の体験舎着 11:45 食工房で初めて灰焼きおやきを作り、食べて昼食とする。とても美味しくいただきました。 12:30 公園入口インフォメーションセンターへ向けて出発 → 13:00 インフォメーションセンター着 ずむし荘のお風呂を予定していたがセンター前で解散



アルプス公園のガイドさんが、知らないことを説明くださり楽しかったです。冬の寒い中家に閉じこもらず、少しトレッキングしたりすると体のためにも良く、新年早々仲間に会えたことや、天気にも恵まれ気分も晴れて、またこのあづみの公園に来たいと思いました。





それと、山の上で見る《ホシガラス》が5~6羽、  
大草原の所で《マツボックリ》を突いていました。珍しかったです。

